

令和5年9月県議会定例会の結果について

教育政策課

1 日 時

9月21日（木）～10月6日（金） 16日間
一般質問 9月26日（火）～30日（金） 4日間
委員会 10月2日（月）、3日（火） 2日間

2 教育委員会関係の議案等

(1) 令和5年度長野県一般会計補正予算案

・特別支援学校施設整備事業費 118,650千円 原案どおり可決

(2) 専決処分

・高等学校敷地内の事故に係る損害賠償の専決処分 報告

3 一般質問の概要

一般質問を行った37人の議員のうち17人の議員から教育委員会関係について質問があった。

(1) 主な質問項目

- ・教員の働き方改革の推進について
- ・個別最適な学びと多様性の進む社会に適応していくための教育の実現について
- ・へき地手当の支給率の見直しについて
- ・専門学科から普通学科への転換に伴う専門的教育の質の維持等について
- ・がん教育のこれまでの成果や課題及び今後の方針について
- ・小中学校における年度途中の欠員が生じた際の対応や対策について
- ・タブレット等の購入に伴う保護者負担と学校徴収金の見直し状況について
- ・学校における平和教育の取組について
- ・県立高校の入試における不登校生への配慮について
- ・国スポ全障スポの開催にあたり全県的な機運の醸成等について
- ・副学籍コーディネーターの配置と増員について
- ・県立学校の環境整備について

(2) 主な議論の内容

小中学校の教員の働き方改革の取組についての質問に対し、学校を対象に実施する調査の回数の削減や回答のオンライン化による作業の効率化、教員業務支援員の活用による教員の負担軽減、各学校で行っている学校行事見直し事例の県内小中学校の横展開への支援、教職員の校務等への生成AIの活用についての研究、中学校の部活動の地域移行に係る環境整備の推進等に取り組むとし、今後も働き方改革を進めることにより、教員のみならず児童生徒も含めた多様な個人がそれぞれの幸せや生きがいを実感し、地域や社会も豊かで持続可能なものになっていく、個人と社会のウェルビーイングの実現に向けて取り組むと答弁。

へき地手当支給率の見直しについての質問に対し、長野県のへき地手当の支給率が近隣県と比較して低い水準であることは人材確保の面でも課題として認識しており、国の「公立の義

務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」、いわゆる給特法に関する議論の動向を踏まえて、へき地手当のあり方や市町村との連携による中山間地域の教員住宅の充実等、教員の働き方や処遇の抜本的見直し、企業等の協力による多様な人材の活用等、様々な施策を総合的に推進していくと答弁。

個別最適な学び、小中学校での個別最適な学習環境とはなにかという質問に対し、「個別最適な学び」とは、一人一人が、自分の特性や興味関心などに合わせて、自分のペース、自分に合った方法で学ぶことであり、小中学校における個別最適な学習環境については、個々の認知や発達の特性に応じ、自分に合った学び方で学ぶことなど、個別最適な学びが行われる学習環境のことであるとし、県教委としては、このような学習環境の中で、子どもたちが主体的に学んでいけるよう、市町村教育委員会や各学校を支援していくと答弁。

4 文教委員会における質疑の概要及び請願・陳情の審査について

(1) 主な質疑項目

- ・不登校特例校の設置について
- ・特別支援学校の施設整備や修繕について
- ・長野県教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価について
- ・全国学力・学習状況調査について
- ・不登校児童生徒の増加について
- ・教員の働き方改革について
- ・へき地手当の見直しについて
- ・高校再編に係る計画の推進と校地等の後利用について
- ・教職員の非違行為について
- ・世界遺産登録への県の関わりについて
- ・少年自然の家の検討状況について

(2) 主な議論の内容

教育委員会から、不登校特例校に関する検討状況について説明し、文教委員からは、広い長野県で配置場所等さまざまな課題はあるが、学校へ行けずに悩んでいる子ども達に少しでも多様な学びの場を提供できるよう、前向きに検討してほしい等の意見が出された。

また、特別支援学校の施設整備事業について、委員からは、価格高騰等予測しにくい部分もあるが、高校再編を含めた建設費用等の長期的な試算に基づいた計画の推進を行うことや、建物の老朽化が進み、小規模な修繕が必要な部分へのきめ細やかな対応を求める意見が出された。

このほか、全国学力・学習状況調査等の結果分析や対策、世界遺産登録を目指す市町村への県としての関わり、教員の働き方改革の取組、教職員の非違行為根絶への取組などについても、様々な意見が出された。

(3) 請願・陳情の状況

請願	0件（うち新規	0件）	採択0件
陳情	12件（うち新規	11件）	採択3件、継続審査9件